

『BEPSに関するアンケート調査』 に係る集計結果

資料2

目次

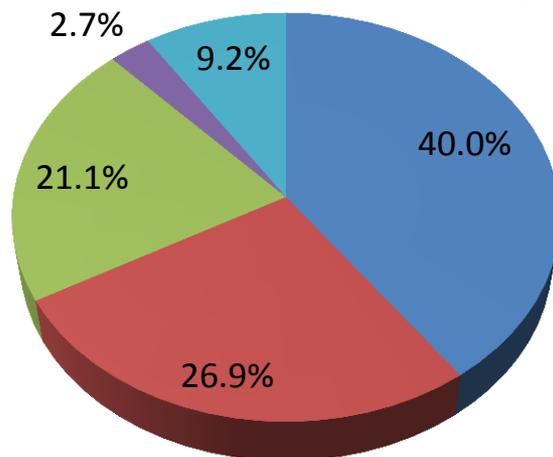
I . BEPSに係る事項 -BEPSの認知度-	P.1
II . BEPSに係る事項 -BEPS対応に期待していること-	P.2
III . BEPSに係る事項 -BEPSへの懸念-	P.3

BEPSに係る事項 - BEPSの認知度 -

○BEPSについて、「何も知らない」が40%で最も高い。一方で、残りの企業は少なくともBEPSを知っている。
○「具体的に把握した上で、何らかの社内対応を既に始めている」企業が9.2%ある。

【BEPSの認知状況】

【全体】(n=1622)



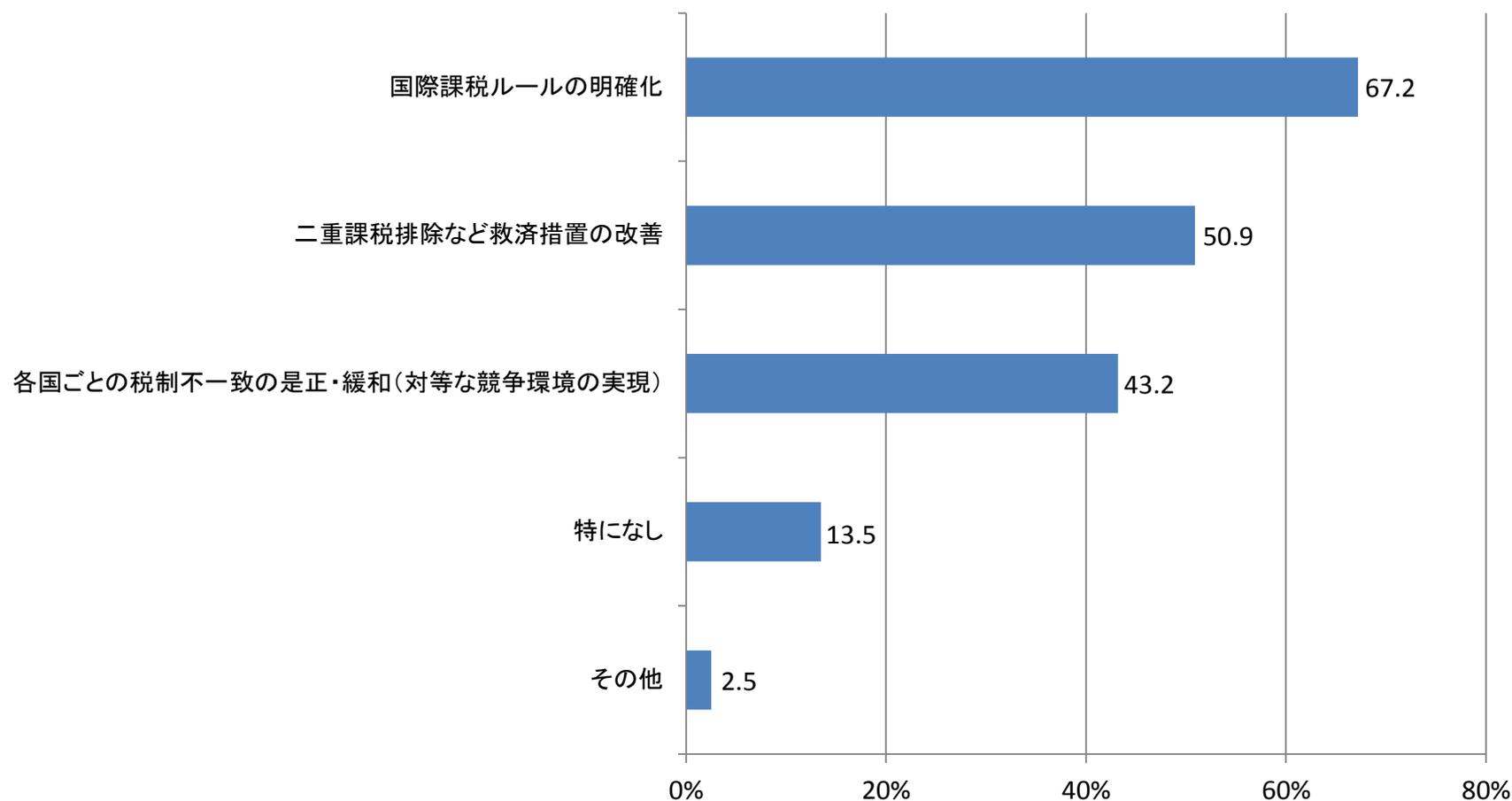
- 何も知らない
- 名前は聞いたことがあるが、取組の概要は把握していない
- 取組の概要を把握している
- 各行動計画の内容まで具体的に把握している
- 具体的に把握した上で、何らかの社内対応を既に始めている

BEPSに係る事項 - BEPS対応に期待していること -

○各国におけるBEPSに対応した税制改正や税務動向につき、期待していることは「国際課税ルールの明確化」が67.2%で最も高く、「二重課税排除など救済措置の改善」が50.9%、「各国ごとの税制不一致の是正・緩和(対等な競争環境の実現)」が43.2%で続いている。

【BEPS対応に期待していること】

【全体】(n=973)



BEPSに係る事項 - BEPSへの懸念 -

○各国におけるBEPSに対応した税制改正や税務動向につき、懸念していることは「コンプライアンスコストの増加（移転価格税制の文書化対応等）」が64.1%で最も高い。各国共に行動計画13に基づく国別報告書の導入が先行して行われていることが高くなっている要因と考えられる。

○続いて、「新興国を中心とした各国における課税制度・運用厳格化（移転価格税制など）」が39.4%、「二重課税の増加」が36.1%である。

【BEPS対応につき懸念していること】

【全体】(n=973)

